

2026 年 3 月 3 日

各 位

会 社 名 株式会社レナサイエンス
代表者名 代表取締役会長兼社長 宮田 敏男
(コード：4889 東証グロース)
問合せ先 管理部
(TEL. 022-727-5070)

東北大学-ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン マッチングファンド
契約のお知らせ：糖尿病治療支援プログラム医療機器

当社が開発する『人工知能を活用した糖尿病治療支援プログラム医療機器』が、東北大学とユニバーシティ・カレッジ・ロンドン（UCL）が実施している「2026 年度の東北大学-ユニバーシティ・カレッジ・ロンドンのマッチングファンド」のプロジェクトとして採択されていましたが、正式に契約をして実施することになりましたのでお知らせします。

このマッチングファンドは、東北大学と UCL の共同研究を促進・奨励するため両大学の合意に基づき設立されたもので 19 件の申請があり、レジリエントな社会、スピントロニクス、医療分野での AI の活用等（本事業）、複数の分野が融合する学際的な共同研究プロジェクトなど計 6 件が採択されていましたが（<https://web.tohoku.ac.jp/ged/14494>）、この度、東北大学と UCL の間で「Joint Research Agreement（Data Sharing Agreement を含む）」が締結されました。

採択事業

事業名：東北大学-ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン マッチングファンド
(<https://web.tohoku.ac.jp/ged/14494>)

タイトル：医療分野における人工知能（AI）と機械学習：スマートインスリン療法：強化学習アプローチを用いた個別化糖尿病管理に関する UCL-東北大学の共同研究

研究責任者：東北大学 宮田敏男 教授、UCL Kezhi Li 准教授

研究期間：2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日

ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン（University College London、UCL）は 1826 年にイギリスのロンドンに創立された英国屈指の公的研究大学で、現在までに、計 30 人のノーベル賞受賞者と 3 人のフィールズ賞受賞者を輩出しています。

当社は、医療現場の課題を解決するため、東北大学および複数の研究機関・医療機関と共同で、維持血液透析医療支援プログラム医療機器や糖尿病治療支援プログラム医療機器など人工知能（AI）を活用した様々な医療ソリューション（プログラム医療機器）を開発して

います(Nature 取材記事：<https://www.nature.com/articles/d42473-023-00376-2>)。東北大学と共同で開発した糖尿病治療支援プログラム医療機器は、2024 年 8 月より東北大学病院など国内 6 施設の多施設共同検証的臨床性能試験を実施した結果、主要評価項目である糖尿病専門医と AI 予測との誤差を評価した「正解率 (Correct rate)」は 85%程度であり、当初設定していた目標値である 80%を上回る結果となり、本 SaMD の Proof-of-Concept (有効性の証明) が取得できました (2025 年 3 月 6 日適時開示)。

本マッチングファンドでは、当社および東北大学が開発し、PoC を取得した糖尿病治療支援プログラム医療機器と UCL が有する糖尿病関連 AI システムを融合することで、さらに高度な AI アルゴリズムとインスリン療法の個別化医療の実現を目指します。

なお、2026 年 3 月期業績への影響は現時点ではありませんが、今後開示すべき事項が生じた場合には適時開示いたします。